

アルビオン 2026年度 入社式を開催

株式会社アルビオン(本社:東京都中央区、代表取締役社長:小林 章一)は、4月2日、シェラトン都ホテル東京(東京都港区)で「2026年度 入社式」を行い、165名(うち美容部員職142名)の新入社員を迎えました。入社式における代表取締役社長 小林 章一の挨拶(要旨)を下記のとおりお知らせいたします。

挨拶(要旨)

皆様、ご入社おめでとうございます。数ある企業の中から私もアルビオンを選んでいただき、心より感謝申し上げます。皆様と共に仕事ができることを大変嬉しく思っております。当社は本年度3月2日に創立70周年を迎えました。100周年を迎える時には、ぜひ皆様に、会社の中核として、アルビオンを支えていただけることを、心から期待しています。



自分自身が納得できる仕事人生を

人生は一度きりです。皆様の大切な人生の多くの時間を、これから仕事に費やしていただくこととなります。肩書きやお給料も大切ですが、ご自身が精一杯やったと、悔いはないと思えるような、そういう仕事人生を歩んでいただきたいと思います。仕事ですから、悩んだり苦しんだり、たくさんの失敗もあると思います。私も人生の99%は失敗でした。でも諦めないで一生懸命に努力を続けていれば、1%の感動があります。ぜひ「あれをやらなければ良かった」という後悔はいくらでもしていただいて、「あれをやっておけばよかった」という後悔はしないような、そんな人生を歩んでいただきたいと思います。

アルビオンが大切にしていること

アルビオンが一番大切にしているのは「人」です。会社で働く社員の皆様、お取引店様、協力会社の皆様、そして、何よりもお客様。お客様お一人おひとりに喜んでいただく、ご満足いただくことを原点に考えています。「今日アルビオンに行ってよかったな」「あの美容部員さんに会えてよかったな」そんなことを感じていただけるような企業であり続けたいと思います。お客様の数だけ考え方や肌のお悩みがあります。ですから、美容部員の皆様には、ぜひお客様お一人おひとりをよく見て、お話をよく聴いていただきたいと思います。

一流に触れて一流を学ぶ

皆様がお迎えするお客様は、一流の方々ばかりです。ですから、ぜひ皆様も可能な範囲で、一流に触れる機会を自らをつくっていただきたいと思います。高級ブティックに訪れるだけでも、内装、空気感、接客など、そこから何かを感じると思うんです。そうした体験は、必ず皆様のこれからのお仕事や人生に生きてくると思います。会社としても、そういう機会をつくっていきたいと思います。

アルビオンは、世界一のプレステージメーカーを目指し、私自身も皆様と一緒に努力をしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。